



広島叡智学園高等学校のチームが国際プレゼンテーション大会 アジア太平洋地域大会において優勝しました！

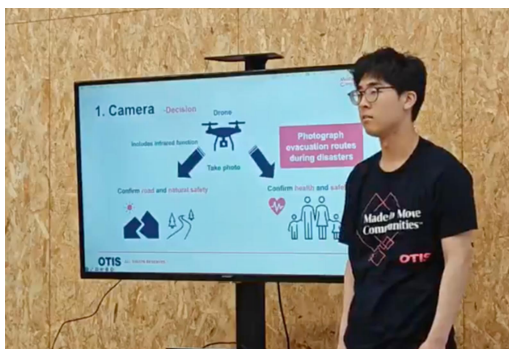
この度、オーチス・ワールドワイド・コーポレーションが主催する高校生向けプレゼンテーションコンテスト「第6回 Made to Move Communities™」のアジア太平洋地域大会において、参加したアジア太平洋地域2か国4チームの中から、本校の高校3年生（7名）のチームが優勝しました。

本コンテストは、高校生がSTEM（科学、技術、工学、数学）の知識を活かし、モビリティ（移動）における課題へのソリューションを考案するコンテストで、日本からは、全国16校・18の高校生チーム（計131名）から選ばれた2校が出場しました。

本校チームは、高齢化が進む大崎上島町での災害時の避難課題を解決するため、AI搭載ドローン避難誘導システムを提案し、地域課題への深い洞察力や社会的インパクトが高く評価されました。つきましては、6月2日（火）に、広島叡智学園高等学校にて授与式を執り行います。

- 1 日時 令和8年6月2日（火）15:30～16:30
- 2 場所 広島叡智学園中学校・高等学校 カフェトリウム
（広島県豊田郡大崎上島町大串 3137-2）
- 3 授賞式について
 - （1）開会の挨拶
 - （2）主催者挨拶（日本オーチス・エレベータ株式会社 社長 パトリック・ヨング）
 - （3）修了書 授与（副賞 2万ドル贈呈）
 - （4）生徒代表 スピーチ
 - （5）学校代表 スピーチ
 - （6）フォトセッション
- 4 その他

取材希望の方は、6月1日（月）17時までに担当者に御連絡をお願いします。



国際プレゼンテーションを行う様子



プレゼンテーション後に撮影を行う様子